

問1	縦軸に価格、横軸に数量をとった需要曲線と供給曲線のグラフにおいて、現在の価格が、需要量と供給量が一致する「均衡価格」よりも高い位置に設定されているとします。このとき、市場で起きている状況とその後の価格の動きについて述べたものとして、最も適切なものはどれですか。（2024年 千葉県公立入試 類似）			
	1. 供給量が需要量を上回る供給超過の状態であり、価格は上昇する方向に動く	2. 需要量が供給量を上回る需要超過の状態であり、価格は下落する方向に動く	3. 供給量が需要量を上回る供給超過の状態であり、価格は下落する方向に動く	4. 需要量が供給量を上回る需要超過の状態であり、価格は上昇する方向に動く
問2	南アメリカのアンデス高地において、じゃがいもの栽培やアルパカの放牧が盛んに行われている主な理由を、地理的な背景から説明したものとして適切なものはどれですか。（2015年 千葉県公立入試 類似）			
	1. アマゾン川の氾濫によって運ばれる肥沃な土壌が、高地まで堆積しているから。	2. 標高が高いため気温が低く、一般的な農作物の栽培が困難な厳しい自然環境であるから。	3. 赤道直下の低地であり、一年中高温多湿で降水量が極めて多い気候であるから。	4. パンパに見られるような平坦な地形が続いており、機械化された大規模農業に適しているから。
問3	日本の統治機構において、国会、内閣、裁判所の三つの機関が、それぞれ立法権、行政権、司法権を持ち、互いに独立して権力の行使を監視し合う「三権分立」が採用されている最大の目的として、最も適切な説明はどれですか。（2026年 千葉県公立入試 類似）			
	1. 公務員の定員を厳格に管理し、国の財政支出を抑制して経済の安定を図るため	2. 特定の機関に権力が集中することを防ぎ、抑制と均衡を保つことで、国民の権利と自由を守るため	3. 中央政府の権限を地方自治体に分散させることで、地域ごとの独自のルール作りを促進するため	4. 国の行政事務を一つの機関に集約し、意思決定のスピードを速めることで、政治の効率性を高めるため
問4	国際社会における協力のあり方のうち、人権の保障や平和の維持、開発途上国への支援など、地球規模の課題解決に向けて、政府から独立した立場で活動する非営利の民間組織を何と呼びますか。（2020年 千葉県公立入試 類似）			
	1. 非政府組織（NGO）	2. 世界貿易機関（WTO）	3. 政府開発援助（ODA）	4. 核兵器不拡散条約（NPT）
問5	奈良時代には律令制度に基づき、人々に「口分田」を割り当てる仕組みがありましたが、人口の増加によって分け与える土地が不足する事態となりました。この課題を解決し、土地の開墾を促すために聖武天皇が743年に出した、新しく開墾した土地の永久的な私有を認める法令を何といいますか。（2023年 千葉県公立入試 類似）			
	1. 三世一身の法	2. 公地公民の制	3. 墾田永年私財法	4. 班田收授法
問6	戦国大名は、自らの居城の周辺に家臣や商工業者を強制的に呼び寄せて住ませ、領国支配の拠点となる町を築きました。このような町の形態を何と呼びますか。（2016年 千葉県公立入試 類似）			
	1. 門前町	2. 港町	3. 宿場町	4. 城下町
問7	1960年には就業者全体の約3割（32.7%）を占めていた第1次産業の割合が、2017年には約10分の1にあたる3.4%まで減少した歴史的・社会的な背景として、最も適切な説明はどれですか。（2020年 千葉県公立入試 類似）			
	1. エンゲル係数が急上昇した結果、農産物に対する国民の需要が大幅に減少したため	2. 高齢化の進展にともない、定年退職した第2次産業の労働者が一斉に農業へ流入したため	3. 食料自給率が向上したことで、少ない人数でも国内の食糧需要を十分にまかなえるようになったため	4. 高度経済成長にともない、製造業やサービス業などの第2次・第3次産業へ労働力が移動したため
問8	東京都への通勤・通学者が多いため、昼夜間人口比率が約88.6%と4県の中で最も低くなっており、農業では「はくさい」の生産量が年間2万トンを超えるなどの特徴を持つ都道府県はどこか、次の中から選びなさい。（2016年 千葉県公立入試 類似）			
	1. 福岡県	2. 埼玉県	3. 高知県	4. 千葉県
問9	人種、宗教、政治的意見などの違いによる迫害や、国内での紛争などから逃れるために、自国を離れて国外へ逃れた人々を何と呼ぶか。（2017年 千葉県公立入試 類似）			
	1. 外国人労働者	2. 難民	3. 国内避難民	4. 経済移民
問10	平清盛が、瀬戸内海の航路や兵庫の港（大輪田泊）を大規模に整備した主な目的として、最も適切な背景はどれか。（2022年 千葉県公立入試 類似）			
	1. キリスト教の布教を目的とする宣教師を保護し、ヨーロッパの先進的な武器や技術を導入するため。	2. 遣唐使の廃止によって途絶えていた大陸との公式な国交を、朝廷の命を受けて正式に再開させるため。	3. モンゴル帝国の侵攻に備えるための軍事拠点を構築し、瀬戸内海の制海権を完全に掌握するため。	4. 宋（中国）との貿易を活発にし、そこから得られる莫大な利益を平氏一族の経済的基盤とするため。
問11	原敬が組織した内閣が「本格的な政党内閣」と呼ばれる理由として、当時の内閣の構成に関する説明として正しいものはどれですか。（2021年 千葉県公立入試 類似）			
	1. 爵位を持たない平民出身の原敬が、華族や官僚を排除して閣僚を構成したため。	2. 当時のすべての政党から代表者を閣僚として招き、挙国一致体制を整えたため。	3. 陸軍・海軍・外務大臣以外のすべての閣僚に、衆議院第一党の党員を起用したため。	4. すべての閣僚を衆議院の議員から選出し、政党政治の完全な理想を実現したため。
問12	東日本の太平洋沖では、北から流れてくる親潮と、南から流れてくる黒潮がぶつかり合っています。この海域が「好漁場」となっている理由を説明した文として、最も適切なものを選択してください。（2018年 千葉県公立入試 類似）			
	1. 深層水が湧き上がることで海水温が一定に保たれ、熱帯性の珍しい魚が常に生息しているため。	2. 潮目（潮境）と呼ばれ、寒流と暖流が混ざり合うことでプランクトンが発生し、多くの魚が集まるため。	3. リアス海岸の影響で波が静かになり、遠洋漁業から帰った船が魚を運び込みやすいため。	4. 大陸棚が広がり、太陽の光が海底まで届くことで、大規模な養殖業が営まれているため。
問13	1951年にサンフランシスコで調印された条約について、この条約の締結を主導した当時の日本の内閣総理大臣と、その条約が結ばれた主な背景・目的を説明したものとして正しいものはどれですか。（2022年 千葉県公立入試 類似）			
	1. 田中角栄 ― 長く断絶していた近隣諸国との国交を回復し、経済協力を進めるため	2. 佐藤栄作 ― 非核三原則を確立し、アジアの平和と安定を主導するため	3. 吉田茂 ― 連合国との講和を実現し、日本が主権を持つ国家として国際社会に復帰するため	4. 岸信介 ― 日米間の安全保障体制を強化し、冷戦下の防衛力を高めるため

答え合わせ・解説

問1	答え 3 供給量が需要量を上回る供給超過の状態であり、価格は下落する方向に動く	市場において価格が均衡価格よりも高い場合、売り手が売りたいと考える「供給量」が、買い手が買いたいと考える「需要量」を上回ります。この状態を供給超過（売れ残りがある状態）と呼び、売り手は商品を売り切るために価格を下げるようになります。その結果、価格は次第に均衡価格へと近づいていきます。
問2	答え 2 標高が高いため気温が低く、一般的な農作物の栽培が困難な厳しい自然環境であるから。	アンデス山脈沿いの地域は高度が高いため、低地と比較して気温が著しく低くなります。この冷涼な気候では、温暖な地域を好む作物の栽培が難しいため、高地の環境に適応したじゃがいもが主食として育てられてきました。同様に、家畜についても厳しい寒さに耐えられるアルパカなどが選ばれており、これらは地形や気候といった自然条件に合わせた、持続可能な生活の知恵といえます。
問3	答え 2 特定の機関に権力が集中することを防ぎ、抑制と均衡を保つことで、国民の権利と自由を守るため	三権分立はフランスの思想家モンテスキューが提唱した制度であり、国家権力を「立法権」「行政権」「司法権」の三つに分担させます。これらが互いにチェックし合う「抑制と均衡（チェック・アンド・バランス）」の仕組みを働かせることで、権力の濫用を防ぎ、民主主義と国民の人権を保障することを目指しています。
問4	答え 1 非政府組織（NGO）	利益を目的としない民間団体が、国境を越えて貧困や環境問題、人権問題などに取り組む組織を指します。政府が主導するODA（政府開発援助）とは異なり、市民一人ひとりの募金やボランティアによって運営され、政府の手が届きにくい細かいニーズに応える役割を担っています。
問5	答え 3 墾田永年私財法	律令国家の基本原則である「公地公民」のもとでは、土地はすべて国家のものでされていましたが、人口増加に伴う「口分田」の不足が深刻化しました。そこで、政府は人々の開墾意欲を高めるために、苦勞して切り開いた土地を永久に自分のものにすることを認める「墾田永年私財法」を制定しました。これが後に、貴族や寺院による大規模な私有地である「荘園」が広がるきっかけとなりました。
問6	答え 4 城下町	戦国大名は、領地を効果的に支配するために、それまで各地に分散していた家臣を城の周辺に集め、軍事を強化しました。同時に、武器の製造や物資の流通を担う商工業者を住まわせることで、経済の活性化も図りました。福井県の一乗谷（朝倉氏の拠点）などは、その代表的な遺跡として知られています。
問7	答え 4 高度経済成長にともない、製造業やサービス業などの第2次・第3次産業へ労働力が移動したため	日本では1960年代の高度経済成長期を境に、重化学工業などの第2次産業や、商業・サービス業などの第3次産業が急速に発展しました。これにともない、農林部から都市部の工場やオフィスへと多くの労働力が移動したことが、第1次産業の就業者割合が激減した主たる要因です。一方で、第1次産業における高齢化や後継者不足といった課題も、この減少傾向に拍車をかけています。
問8	答え 2 埼玉県	東京都に隣接する県では、都心へ通勤・通学する人が多いため、夜間の居住人口に対して昼間の人口が少なくなる「昼夜間人口比率が100%を下回る」傾向が顕著に見られます。埼玉県はこの比率が約88.6%と低く、都市近郊農業として、はくさいなどの野菜生産も盛んに行われています。
問9	答え 2 難民	難民は、人種、宗教、国籍、特定の社会的集団の構成員であること、または政治的意見を理由に迫害を受ける恐れがあるために国外へ逃れた人々を指します。自国内で避難生活を送る「国内避難民」や、主に経済的な理由で移動する「移民」とは区別されます。
問10	答え 4 宋（中国）との貿易を活発にし、そこから得られる莫大な利益を平氏一族の経済的基盤とするため。	平氏は瀬戸内海の高橋を鎮圧することで勢力を伸ばした背景があり、海の交通路を支配していました。清盛はその地理的優位性を活かし、宋から輸入される宋銭や香料、陶磁器などの利益を独占することで、平氏政権の強大な権力を支える財源としました。なお、遣唐使の廃止後も民間の商船による交流は続いていましたが、清盛はこれを大規模な国家的事業へと発展させました。
問11	答え 3 陸軍・海軍・外務大臣以外のすべての閣僚に、衆議院第一党の党員を起用したため。	原内閣は、専門性が求められる陸軍・海軍・外務の3大臣を除き、他のすべての閣僚を自らが率いる立憲政友会の党員で固めました。このように議会の多数派が政権を担当する仕組みが整えられたことから、本格的な政党内閣と呼ばれます。
問12	答え 2 潮目（潮境）と呼ばれ、寒流と暖流が混ざり合うことでプランクトンが発生し、多くの魚が集まるため。	寒流の親潮と暖流の黒潮がぶつかる境界は「潮目」と呼ばれます。ここでは両方の海流が運んできたプランクトンが豊富に発生し、それを餌とする寒流系・暖流系両方の魚が集まるため、世界的な好漁場となっています。
問13	答え 3 吉田茂 ― 連合国との講和を実現し、日本が主権を持つ国家として国際社会に復帰するため	第二次世界大戦後の日本は連合国の占領下にありましたが、吉田茂内閣はサンフランシスコ平和条約に調印することで、連合国との講和を達成しました。この条約の最大の目的は、日本が独立を回復し、主権国家として再び国際社会の一員となることでした。この時、同時に日米安全保障条約も結ばれています。